

刈草を原料とした堆肥を使用した環境循環型緑化工法

【完熟たい肥植生基盤材吹付工】

たい肥による地域循環

エコ・ファーム鳥取のたい肥は
100%天然植物由来のたい肥です。
地域で出た刈草をたい肥として循環させ、
植物の成長を促すたい肥として、循環型の
農業・園芸・市民農園をサポートしています。

たい肥の商品

エコたい肥

好気性(枯草菌)の微生物によって
4ヶ月発酵させたたい肥。
主に農地のたい肥に利用されています。



完熟たい肥

5年以上自然発酵させたたい肥。
主に公共工事のり面吹付や農地
の土壌改良に利用されています。



選ばれる6つのポイント

100%
天然
植物由来

好気性
微生物の
働き

土
本来の
力の回復

地産地消

環境効果

SDGs
の達成へ

製造の様子



① 受入



② 1次フルイ



③ 2次フルイ



④ 完成 (自社工場で袋詰め)



eft 株式会社 エコ・ファーム鳥取

所在地 〒680-0906 鳥取県鳥取市港町62番地1

電話 0857-31-6263 FAX 0857-32-5303

サイト <https://www.ecofarm-tottori.com/>



たい肥で土が元気に!!



CO₂削減できる
環境に優しいたい肥



完熟
たい肥
使用

ニンニク畑

完熟
たい肥
未使用

株式会社 エコ・ファーム鳥取



刈草

地元で草を刈り、それらがエコたい肥・完熟たい肥の原料になります。ゴミとして廃棄されるものが再利用できます。刈草を再利用することで100%天然植物由来のたい肥に生まれ変わります。

水分と熱・空気の循環を管理



集めた刈草に発酵促進剤を混ぜることにより好気性微生物の働きで発酵が進みます。

好気性微生物の働き



草を刈る

発酵・分解



良質たい肥

有機物60%
水分40~50%
チッソ、リン酸、カリ

水分 温度 空気

たい肥による地域循環

100%天然植物由来

畑での利用者の声

- 野菜が甘くなる
- 有機たい肥なので子どもに食べさせても安心

公共工事での利用者の声

- のり面工事でCO2削減に貢献できるなんて!?
- 地域の河川・道路整備からの刈草を循環して利用できることで地産地消に貢献

その他の利用事例

公共工事ののり面吹付・稲作の田んぼ・造園の苗木・桜土手の追肥など多様なシーンで活用できます。

地産地消

土壌の回復



土壌団粒

腐植酸が最大効果を発揮 (APEX-10)
空気や水の入る空間が土壌内に十分あることが大切!
空間があると水分や養分、空気の移動や保持がしやすい

一次発酵

有害な菌
→60℃以上で死滅

一次発酵で雑草の種や雑菌が死滅し、二次発酵でC/N比が次第に小さくなり安定したたい肥に仕上がります。

土壌たい肥となったたい肥は水分や養分を吸収しやすく良質な植物が育ちやすくなります。

環境効果

- 1 一般廃棄物(刈草)の削減(年間:約1,000t)
- 2 温室効果ガスの削減:約15%削減
- 3 グリーン商品の利用促進(鳥取県認定グリーン商品)
- 4 刈草の受け入れ先として寄与
- 5 地域の緑化事業への貢献(のり面の吹付材への活用)



SDGsの達成へ

エコ・ファーム鳥取のたい肥は、土壌中の微生物を活性化し、生物多様性を配慮した農業・園芸・公共工事に貢献しています。そして、たい肥のプロセスを伝えることで、環境教育につなげていきます。

